

実習科目	単位	時間数	対象学年	単位認定者
成人看護学実習Ⅱ	2単位	90時間	3年次	橋口 清美
実習概要 成人期にある対象が手術療法等により生命や身体機能を脅かされた危機状態から脱し、疾病の増悪や合併症を予防しながら、健康の回復促進と自立に向けた看護を実践する。				
科目目標 手術や麻酔による対象の身体侵襲と生体反応を理解し、手術からの回復促進や合併症の予防に向けた援助を実践する能力を養う。				

実習計画

実習場所・時間	内容及び方法
NHO 熊本医療センター 5 南病棟 5 西病棟 6 東病棟 のうち1か所	周手術期からの回復過程にある成人期の特徴を、身体的・精神的・社会的側面から把握する。特に、成人期の社会での役割や家庭での位置づけ、精神面への影響について理解し、日々の計画の指導を通して、急性期にある対象の状態にあった看護上の問題点を抽出し、具体的な援助計画を立案し、看護実践する。
手術室 7.5時間	事前学習で手術療法を受ける対象の看護について事前学習と、手術見学前に手術室オリエンテーションを受け、手術室の環境や設備について確認し、手術を受ける対象に関する情報収集と学習を行って見学する。 手術や麻酔による対象の身体侵襲と生体反応を理解し、手術中の対象の状態から術後に生じる問題を予測し、術後の看護につなげる。
備考	